



わくわく・ドキドキ・入学式 (斗賀野小学校)

あかわ *Sakawa* 議会だより

78
2019.5.1

発行 高知県佐川町議会

3月定例会

contents 目次



夢ふくらむ卒園式(永野保育所)

平成31年度 一般会計予算67億8,766万円	2
共生型地域介護施設が拡充	4
一般質問	10
産廃施設について5人が問う	〃
防犯カメラ設置 等	18
議会懇談会開催	19

平成31年度 一般会計予算

67億8,766万円

教育予算充実 全校区に防犯カメラ設置

賛成全員で 可決

3月定例会は、3月1日から8日までの会期で開かれました。

平成31年度一般会計予算をはじめ平成30年度補正予算、条例の制定や改正などが上程され、議案50件を審議、賛成全員及び賛成多数で全件可決しました。一般質問には9人の議員が登壇し、町政全般について、活発な論戦を展開しました。



佐川地区に支援員配置（夢まち協議会総会）

平成31年度の一般会計予算は約67億9千万円、前年に比べて約4千万円の減となっており、前年度からの減少率は0.6%となっています。減少の要因は、公債費や公共事業等の投資的経費が減少したことによるものです。

歳入
入るお金

平成31年度の自主財源（町民自身が税金等で負担するお金）は約20億4千万円。主な収入となる住民税や固定資産税などの町税が昨年より0.1%増の約10億9千万円。

歳出に対して、足りない額を補うため、財政調整基金（貯金）から3億9千万円を繰り入れています。

国や県からくるお金のうち主たる地方交付税は1.7%増の約25億5千万円となります。

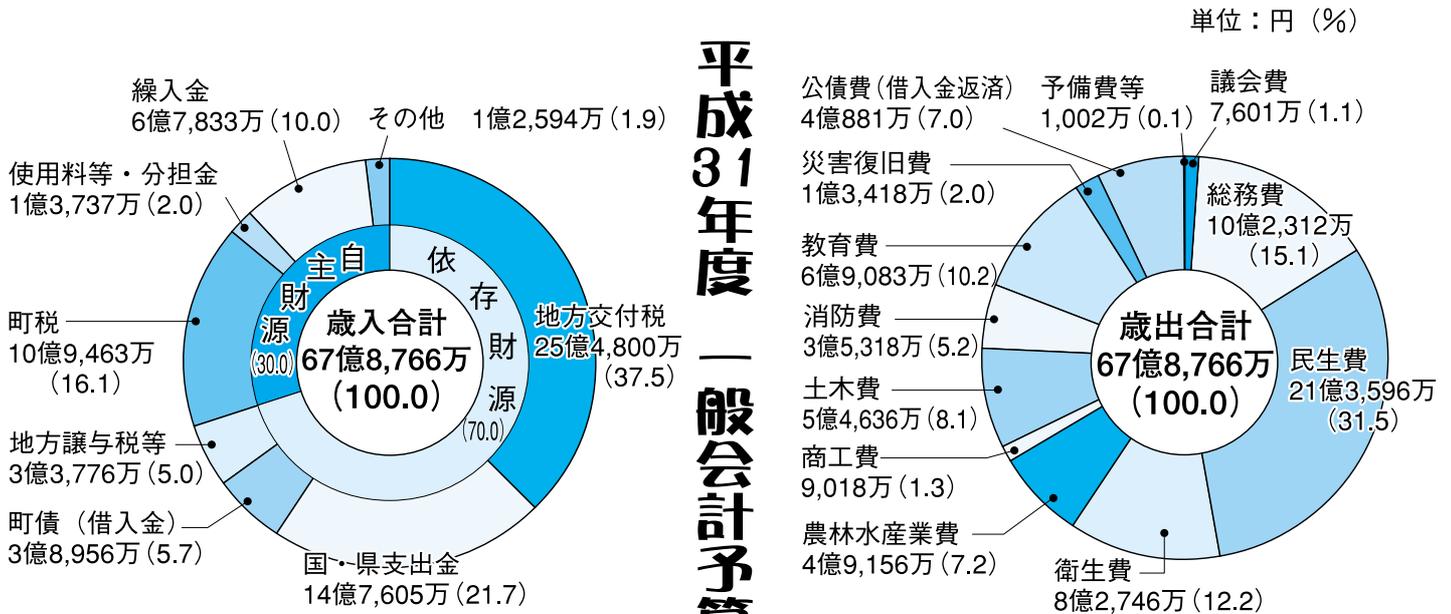
歳出
出るお金

人件費は昨年より0.1%増の約10億4千万円。投資的経費は17.0%減の9億4千万円となっています。

平成31年度予算

総額 124億9,780万円

平成31年度一般会計予算



平成31年度各会計の当初予算

（単位：円）

会計名	本年度予算総額	前年度予算総額	比較増減
一般会計	67億8,766万	68億2,596万	3,830万
特別会計			
国民健康保険	19億3,504万	17億4,887万	△1億8,617万
学校給食	6,081万	6,180万	99万
農業集落排水事業	2,885万	2,546万	339万
介護保険	18億3,130万	17億9,853万	△3,277万
後期高齢者医療	2億3,705万	2億2,237万	△1,468万
水道事業	3億3,342万	3億6,642万	△3,300万
病院事業	21億4,472万	20億557万	1億3,915万
総計	133億5,886万	130億5,498万	3億388万
重複額	8億6,106万	8億4,009万	△2,097万
全会計純計	124億9,780万	122億1,489万	2億8,291万

※水道事業および病院事業会計の予算額は（収益的支出額＋資本的支出額）を計上

※住宅新築資金等貸付事業特別会計は、平成30年度末で廃止

この事業に議会が

注目

3月定例会において、平成31年度当初予算の中から、議会が注目する事業を紹介します。

緊急避難場所に指定されている公民館・集会所の耐震化を行い、大規模災害時の住民の安全を確保する。

**緊急避難場所
耐震化整備事業**
3,220万円

地域の交流・支え合いの拠点施設、また高齢者や障害がある方などの地域の身近な相談窓口として、斗賀野・尾川・黒岩・加茂の4地区で活動する。

**あったかふれあい
センター事業**
3,567万円



改修される下伏尾公民館



健康で長生き（加茂あったか）



新たに開設する介護施設建設予定地

第7期介護保険事業計画に基づく施設整備（認知症対応型共同生活介護・小規模多機能型居宅介護）に係る補助金。
この補助金を活用して新たに整備される施設は高齢者と障害児者が一体的に利用できる。

**佐川町地域介護福祉
空間整備事業**
9,660万円

教育研究所を中心とした 教育の推進 7,220万円

教育研究所の設置・運営、小中学校へのタブレット端末設置、ふるさと教育の充実、不登校の改善、学力向上、ICTを活用した教育の推進などに取り組み。



活躍が期待される教育研究所

条例関連

佐川町国民健康 保険税条例の一 部改正

高知県が算定した事業費納付金に応じて、保険税額を算定することとなるため、税率を改正する。

工事請負契約締結

佐川小学校空調機設置 工事

(契約の方法)
指名競争入札
(契約金額)
7336万6560円
(契約の相手)
有限会社 森岡工務店

斗賀野小学校空調機設置 工事

(契約の方法)
指名競争入札
(契約金額)
5418万9千円
(契約の相手)
株式会社 佐川水道

黒岩小学校空調機設置 工事

(契約の方法)
指名競争入札
(契約金額)
4872万7440円
(契約の相手)
オハラデンキ

佐川中学校空調機設置 工事

(契約の方法)
指名競争入札
(契約金額)
4509万2160円
(契約の相手)
株式会社 高橋建工

3月定例会で決まりました



尾川小・中学校



山崎天文台

尾川小中学校空調機設置 工事

(契約の方法)
指名競争入札
(契約金額)
5510万7千円
(契約の相手)
株式会社 晃立

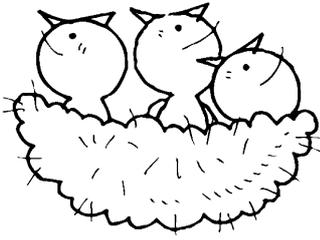
指定管理者の指定

管理を委託する施設	管理を行う団体
牧野公園	一般社団法人 さかわ観光協会
旧浜口家住宅	一般社団法人 さかわ観光協会
斗賀野あおぞら公園	特定非営利活動法人 とかの元気村
牧野富太郎ふるさと館	特定非営利活動法人 佐川くろがねの会
佐川町立虚空蔵山わんぱく広場	特定非営利活動法人 とかの元気村
佐川町立山崎記念天文台	佐川星を観る会

平成30年度3月 補正予算

(単位：円)

会計名		補正額	補正後の額
一般会計		△3億5,113万	68億6,854万
特別会計	国民健康保険	7,833万	18億5,886万
	農業集落排水事業	△240万	2,306万
	介護保険	△6,825万	17億5,952万
	後期高齢者医療	807万	2億3,460万
	水道事業	△3,166万	3億3,111万
	病院事業	△104万	20億453万



正。ふるさと寄附金収入見込額の増に伴う増額補

基金積立金事業費
2,001万円



ふるさと寄附返礼品



正。中学校パソコン教室用パソコン購入費用等による負担金の増額補正。

**日高村佐川町学校
組合負担金事業**
516万円



加茂小中学校

正。新規利用者の増加に伴う、医療給付費の増額補

障害者自立支援事業
280万円

西森議員 老人クラブ活動促進支援補助金が約21

補正予算



万円不用となっているが、なぜ不用額が出るのか。また、この補助対象経費はどんなものか。健康福祉課長 活動休止クラブの復活が出来なかった事や、会員減少などにより補助金交付申請額が減ったため。また補助対象は活動促進事業や健康づくり介護予防事業などである。

ここを 聞いてみた

議案質疑

提出議案に対して、各議員から出された質問の主なものを紹介します。

当初予算

坂本議員 緊急避難場所耐震化整備事業の今年度の整備箇所と、来年度以降の整備必要箇所数は、完了はいつか。

総務課長 31年度は下美都岐、中村、台住、青去堂野々、岡崎、平野、太田川、紫園、九反田、下伏尾の11公民館。30年度は10カ所完了予定。32年度は9カ所の予定。32年度で完了する。



整備予定の堂野々公民館

坂本議員 防犯カメラの設置場所と配置予定は。個人情報保護の観点からの情報管理は。総務課長 31年度で町内すべての小中学校に配置

できる。

個人情報保護については神奈川県清川村の防犯カメラ等の設置および運用に関する要綱を参考に作成する。



みんなの暮らしに手話を！

坂本議員 手話奉仕員養成研修事業の内容について聞く。職員向けの研修計画は。

健康福祉課長 約37万円の予算で、2年間かけて、日常会話程度の手話習得めざし、聴覚に障害のある方との円滑なコミュニケーションがとれるようにしていただきたい。職員は一人の町民という立場で、参加を考えている。2年間の研修は、県の聴覚障害情報センターに委託して実施する。



以前に建設された介護施設

坂本議員 31年度小規模多機能型居宅介護施設の開設において、事業者が将来的に施設面や人員確保を確実にできる手立ては。

健康福祉課長 登録定員29名の受け入れ計画で、事業者を社協に決定し、平面図を元に健康福祉課と定期的に確認や検討を進めている。障害者受け入れでの職員確保は社協が情報発信をしている。許認可後は造成して建物の実施設設計を行い施設整備を進める予定だ。今後も社協と連携を図り、介護保険運営協議会にも報告し、よりよい施設をめざす。

西森議員 佐川町の標準財政規模は38億円程度であるが、約30億オーバーしている。町民に寄り添い、身の丈にあった予算となっているのか。

町長 教育分野に重点をおいているが、住民の足を確保するべくバスや地域で活動する集活センター、サンプラザ前の歩道橋などの予算を組んでおり、住民要望とも併せ、身の丈にあっていると思っている。

西森議員 ぐるぐるバスの予備車購入費として460万円組んでいるが、なぜ予備車が必要か。チーム佐川推進課長 車検や点検あるいは事故、故障などに対応するためであるが、各種イベントなどでも展示、利活用する。



ぐるぐるバス

西森議員 家庭ごみの収集運搬委託料が約4千万円計上されているが、毎年1千万円近い入札減を出している。これは最低制限価格を75%程度に設定しているためである。

町民課長 実施設計については、法令のとおり委託するのには足りる額を考慮している。見積もり合わせ、状況等を判断し、最低制限価格を決定している。

町長 業者は業務を遂行できる額で対応していると思っているので、最低制限価格を変えるつもりはない。



佐川町社協

西森議員 社会福祉協議会への委託業務として7件、金額にして約3200万円あるが、どんな業務を委託しているのか。また社協の職員がオーバーワークになりはしないか。

健康福祉課長 生活相談やボランティアの養成、高齢者の見守り、ファミリーサポートまた高齢者の在宅生活を支える事業などを委託している。社協にも人員等に限りがあるので出来なくなつたものは町に返ってくる。社協が対応出来るだけの事業を委託している。

中村議員 今後、道の駅図書館整備に目的基金は必要ではないか。
総務課長 目的基金を設置する検討はしていない。

橋元議員 予算に財政調整基金を繰り入れなければならぬ自治体の実情を町民に伝えてはどうか。

総務課長 理解してもらえようと考えて伝えていきたい。

橋元議員 病弱児童対応施設に2千万円を予算化している。どのような内容か。

教育長 独立した建物を建て、エアコン、空気清浄機を入れて、浄水器も整備する。化学物質過敏症の子どもに必要な設備はすべて備える。

岡村議員 空き家総合対策支援事業補助金で、借り上げる空家はどこか。チーム佐川推進課長 これから地域、所有者と協議していく。

国保特会

下川議員 31年度予算の増加の要因は。

町民課長 保険給付と県に納める事業費納付金が大きく増えて1億8700万くらい増額している。

西森議員 国民健康保険の保険税が上がると言うが、いわゆる標準家庭でいくら位上がるのか。

町民課長 標準家庭と言うわけではないが、一世帯約11・7%上がる。

全国町村議会議長会

自治功労者表彰受賞

佐川町議会議長

永田 耕朗氏



永田議長は、平成31年2月6日に東京で開催された全国町村議長会第70回定期総会において、議会議長として7年以上在職され地方自治の発展に功績があったとして、自治功労者表彰を受賞されました。その伝達式が、平成31年2月21日に高知県町村議会議長会定期総会の席上で行われました。

高吾北 広域 町村事務組合 議会

2月27日

《組合長 諸般報告》

清掃センター

1月末のごみ総量は、7247トン、佐川町が全体の52%の3749トンとなっている。

消防署

平成30年度中の出動状況は、救急出動が1603件で、このうち65歳以上の高齢者搬送の割合は79%を占めている。

ヘリコプターによる搬送は、構成町の離着陸場の整備により、ドクターヘリや防災ヘリを77回要請しており、救命率の向上に大きな効果が表れている。

火災出動は14件で、うち佐川町は6件となっている。

特別養護老人ホーム

入所待機者数が合計で98人。うち佐川町29人となっている。

平成31年度予算

(単位:円)

会計名	予算額	前年度	
一般会計	14億7,551万	20億1,468万	
特別会計	特別養護老人ホーム	12億5,819万	12億1,169万
	養護老人ホーム	1億1,287万	1億1,258万
	障害者支援施設	1億7,807万	1億7,355万
	ふるさと市町村圏	393万	1,148万

各議員の意思表明

賛否表(平成31年3月定例会) ○:賛成 ●:反対 -:議長 欠:欠席

	橋元陽一	宮崎知恵子	西森勝仁	下川芳樹	坂本玲子	邑田昌平	森正彦	片岡勝一	松浦隆起	岡村純正	中村卓司	永田耕朗	西村清勇	藤原健祐
平成30年度一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
平成30年度住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
平成30年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
平成30年度介護保険特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
平成30年度水道事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
平成30年度病院事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
平成31年度一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
平成31年度国民健康保険特別会計予算	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
平成31年度学校給食特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
平成31年度農業集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
平成31年度介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
平成31年度後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
平成31年度水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
平成31年度病院事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
佐川町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
佐川町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
特別職の職員の給与及び報酬並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
佐川町議会議員の議員報酬及び期末手当並びに費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
佐川町職員の旅費に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
佐川町特別会計条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
佐川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
佐川町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
佐川町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
佐川町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
佐川町住宅新築資金等貸付条例の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
佐川町商工業振興資金融資条例の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
佐川町布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
佐川町民テニスコート設置及び管理運営に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
佐川町立虚空蔵山わんぱく広場設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
佐川町立山崎記念天文台設置及び管理運営に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
佐川町病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
牧野公園の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
旧浜口家住宅の指定管理車の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
斗賀野あおぞら公園の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
牧野富太郎ふるさと館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
佐川町立虚空蔵山わんぱく広場の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
佐川町立山崎記念天文台の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
四ツ白・二ツ野辺地に係る総合整備計画の策定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
中野・瑞応辺地に係る総合整備計画の策定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
加茂辺地に係る総合整備計画の策定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
庄田・大田川辺地に係る総合整備計画の策定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○

LINE活用の通報システム

取り組むべきだ

総務課長 **考えてみたい**

LINEを活用して、道路や公園などの不具合を住民の方に通報してもらう、通報システムを活用している自治体がある。有効な取り組みであり、本町でも取り組むべきだ。

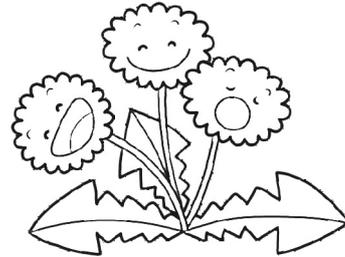
麻田総務課長 今、検討しているSNSの活用状況等も踏まえて取り組んでいけるよう考えてみたい。

松浦 隆起 議員



9人が町政を問う

ここが聞きたい



プレミアム付き商品券

対象者を拡大するべきだ

町長 **協議検討し決定する**

消費税引き上げ時に伴い、活性化策のひとつとして、プレミアム付き商品券の販売が実施される。子育て世帯は、0歳から2歳の子どもが対象となっているが、基準日が6月1日となっている。基準日を10月1日にできるだけ近づけ、対象者を少しでも拡大するべきだ。

堀見町長 今日、の提案を受けて執行部として、至急、協議検討して決定したい。

佐川町子育て世帯対象商品券
佐川町消費喚起型商品券

とんちん4

発売決定
加盟店
販売期間

20%のプレミアム付き!!
さらに子育て世帯には2,000円割引!!

お買物は町内で!!

1 子育て世帯対象商品券
発行枚数：10,000枚
販売日：8月1日(土)～8月7日(金)
販売場所：佐川町商工会
時間：午前9時～午後3時
1枚500円 (500円×4枚＝2,000円) → 20%プレミアム付(2,000円)

2 消費喚起型商品券
発行枚数：10,000枚
販売日：8月8日(土) 8月9日(日) 8月10日(月)
販売場所：佐川町商工会
時間：午前9時～午後3時
1枚500円 (500円×4枚＝2,000円)

佐川町商工会
0869-22-0053

商品券はうれしいけど・・・

食品ロス削減 具体的に進めるべきだ

町長 **取り組みを進めたい**

SDGsの取り組みのひとつとして、食品ロス削減の取り組みについて、持続可能なまちづくりに向けて、具体的な取り組みを進めてもらいたい。

堀見町長 食品ロス削減は、本町も当然、取り組まなければいけない課題だ。具体的に自治体として何ができるんだという事をしっかり検討して、取り組みを進めていきたいと考えている。



宴会で出される料理 ゼ〜んぶ食べてる？



西森 勝仁 議員

産廃施設問題

町長の不可解な言動 なぜ

町長 新聞は決めつけて書く場合がある

高知新聞によると町長は、加茂の産廃問題に関して「腹をくくった」「決して前のめりではない」「県と二人三脚で丁寧に説明していく」としながらも、12月の住民説明会前の受入宣言はフライングではないかと報じられていたがどうなっているのか。

また、このような不可解な言動は町民の目からすれば「町長は言う事とする事が違う」と思っている人もいるがどうなっているのか。

これからはしっかりと周囲に耳を傾け裸の王様と言われる事のないように願いたい。

堀見町長 産廃は、県の決定を真摯に受け入れると言ったが、新聞は決めつけた書き方をしている場合がある。

私は覚悟をもって決断しているし、また、言動が違うと言われた事は今までにない。

佐川町史編纂

町長の義務と責任

町長 新しく作ることを検討

現在の町史は、昭和51年頃までを収録したものでその後、長い年月が経っている。



町史は歴史を伝える

この間、史実を知る人はどんどん少なくなるし、また資料も時間の経過とともに、散逸するので、平成の時代も含めた町史や人名辞典とも言つべき「わが町の人びと」などを後の世代に伝えていく事は今の時代を担う町長の義務と責任ではないか。

堀見町長 町史は、町の歴史や人物を伝える大変大切なものと思っっている。新しく作ることを前提に検討する。

防犯カメラ設置

どうなっている

総務課長 今年4台設置

要望があり、また昨年12月議会での私の一般質問の町長答弁として15台設置するとの事であった。

しかし、予算書を見る限り340万円程度しか計上されていないが、これは一体何台分どこに設置するのか。また残りはどうするのか。

麻田総務課長 今年各校区に設置することとし既設の佐川小、斗賀野小以外の尾川・黒岩・加茂・佐川中学校周辺に4台設置する。残りの箇所は今後取り組む。

防犯カメラの設置については、犯罪の抑止力になるとして自治会からも



子どもたちの安全・安心を



坂本 玲子 議員

産廃施設 受け入れるか

町長 県の決定、受け入れる方向

県は産廃施設の最終候補地を佐川町とした。住民からは不安の声が出ている。県が佐川町に決定したとき、町はどの対応をするつもりか。石膏ボードは特定の条件下では猛毒ガスを排出する可能性がある。でき

るだけリサイクルし、量を減らすこと。また、将来的に安全が保障できるよう無害化することが必要だ。

掘見町長 基本的には県が出した決定に関して、町としては受け入れる方向で考えている。

石膏ボードについては、できるだけリサイクルをする方向での取り組みをしてもらう。また心配のないような管理をしっかりするよう伝える。



もっと便利になって欲しい

ぐるぐるバス 利用者拡大を

チーム佐川推進課長 工夫し取り組む

ぐるぐるバスは利用者拡大が必要だ。その手立はどうか。利用者を増やすため、1日乗り放題券を作ってはどうか。

病院や量販店で、少しとまるなどして、外でたたくていい手立てをして欲しい。

また、あつたかななどの機能を活用し、バスの路線を減らし、経費削減に取り組むべきだ。

岡崎チーム佐川推進課長 利用者拡大については、地域の拠点と連携し「お出かけイベント」等で利用者を増やしていきたい。

乗り放題券については検討してみたい。一旦停止するなどについては対応できる範囲で運転者と話し合う。

あつたか機能の活用で、バス路線の見直しは難しい。

福祉ガソリン券 制度変更を

健康福祉課長 改正が必要なら対応



介護者によりそった運用を

福祉ガソリン券は18歳以上で身障者の場合、本人運転でなければ配布されない。介護者にとっては不満がある。福祉の観点に立つての施策を望む。

田村健康福祉課長 福祉ガソリン券の交付目的である社会参加などに沿い適正な利用になるよう努める。関係機関の意見を聞き、改正が必要と思われたときに対応する。



橋元 陽一 議員

業者の利便性を優先し高知市から概ね1時間内の距離で選定したことに
ついて町の見解を問う。
県が住民の合意を得たと判断する手立てを町はどう捉えているか。
岐阜県御高町は住民の声を尊重して住民投票を行い、その結果、建設を中止した。住民の意思を

産廃施設

住民投票は

町長 実施する考えはない

問う住民投票を行う考えはないか。

堀見町長 県で選んだ11名の選考委員が、概ね1時間と決めたことを尊重したい。

県は、不安の声が小さくなつたか、また地域振興策など施設受け入れ後の声が多くなつたかどうかを判断の一つの目安にする考えだ。町も同じだ。住民投票を実施する考えはない。

図書館建設

合築問題は

教育長 結論は出ていない

図書館基本構想策定の活動と来年度の取り組みの特徴は何か。
また青山文庫との合築問題の方向をどう確認しているか。

川井教育長 策定委員会で梶原、津野町、日高、高知市、岡山県を視察し、3月にまとめと来年度のスケジュールを協議する。
来年度は専門家を招きめざす図書館像を住民向けに話してもらう。ワークショップは、子どもから高齢者まで参加を得て開催したい。
合築問題は現時点で結論が出ていない。町長が判断し、来年度早い時期に議会にも報告したい。



産廃候補地



新しい図書館が待ち遠しい!

住宅耐震化事業

目標は

産業建設課長 目標は93%だ

住宅耐震事業の目標と耐震化の計画は。

同事業を佐川町国土強靱化計画とトッキングさせて、耐震化を進める予算確保の検討を求める。

住民への啓発として利用者への啓発としてどうか。

田村産業建設課長 耐震化事業の目標は93%だ。毎年180件程度の工事が必要となる。低コスト工法なども用いて目標達成に取り組みたい。

個人負担額軽減の予算確保に向け、社会資本整備総合交付金の中で、県に対して要望していく。

啓発は本人の同意を得て経費や意見、感想をまとめて発信することを検討する。

その他の質問
消費税10%増税が町政、町民に及ぼす影響について



森 正彦 議員

来年度予算編成 町長の思いは

町長 教育に積極予算

平成31年度予算編成
にこの町長の思いを
聞く。

堀見町長 佐川町第5次
総合計画を策定して4年
目を迎えるに当たり、総
合計画の進捗状況を確認



ICTで教育はどう変わる？

するとともに、しっかりと
と実行に移していくこと
を視点に置いて予算組み
を行った。

その中で、教育の分野
では地域ぐるみふるさと
学等、積極的な予算を組
んだ。

また、災害対策本部と
して機能しなければなら
ない役場本庁舎や文化セ
ンターの非構造部材の耐
震化に向けた設計予算も
組んでいる。

ICT教育環境整備 何を目指すか

教育長 深い学びを追及

新年度予算でICT教
育環境の整備のための予
算が組まれている。何を
目指しているのか。

川井教育長 ICTを活
用した教育は、各小中学
校に1学級分のタブレット
ト端末と学習支援ソフト
及び周辺機器を整備した
システムの導入を計画し
ている。

このシステムは画面の
配信、プレゼンテーショ
ンなど高度なコミュニケ
ーション機能を持つてい
る。これにより主体的
対話的で深い学びを追求
することができる。

また、教員の業務支援
の機能も高い。

図書館建設

住民参加で

教育長 ワークショップ開催

新図書館の建設は、町
民参加のもとでみんなの
意見を聞きながら進める
べきと思うが、みんなで
つくる図書館へ向け、平
成31年度はどのように取
り組むのか。

川井教育長 平成31年度
はワークショップを3回
程度開催予定している。
これは子どもから高齢者
まで幅広い世代の参加を
得て策定委員も加わり、

住民との協働による図書
館づくりをしたいと考え
ている。ワークショップ
での意見は、策定委員会
で検討し住民の声を新図
書館づくりに生かしてい
きたいと考えている。
また、策定委員会は5
回の開催を予定してい
る。



栲原 雲の上図書館



中村 卓司 議員

佐川町内のふれあいサロンは平成10年から始まり、22カ所まで実施されていた。今では12カ所まで減少している。その原因は、また財政的支援はどうか。今後の町としての支援をどう考えるか。

ふれあいサロンに 支援を

健康福祉課長 意識調査し対応

田村健康福祉課長 減少している理由は、お世話役さんの高齢化や後継者不足、会計事務の負担が大きいことが原因と思われる。また財政支援は年額4万5千円から12万円の支援をしている。今後はアンケートで意向調査を実施した中で対応する。

道の駅 早期に場所決定を

町長 前向きに取り組む

道の駅は平成22年の12月議会で提案した。27年には請願書が2千あまりの署名とともに議会に提出され全会一致で採択。さらに28年には国会議員にも陳情した経過がある。早期に場所決定が必要と考えるが町長の思いは。



大切にしたいふれあいの場

堀見町長 前向きに取り組んでいく。ただ経営にかかわっていたただけはちぎんの店の皆さんや、地元の一次産業、野菜食品をつくる皆さん、道の駅にかかわっていた皆さんの皆さんの熱量が上がってこない道の駅は経営がでないと思う。

佐川高校 活性化対策は

教育長 運営協議会で協議



守ろう地域の高校

佐川高校は高吾北の高校としてなくてはならない高校だ。入学者数が年々減少している。数が減ると学校がなくなる心配もある。この現状を見てどのように活性化対策をとるのか。

川井教育長 新入生は平成20年に84名、26年48名、27年52名、30年には38名となっている。県は高校の再編振興計画をつくっている。佐川高校では人数が減って統合ということは書かれていない。
佐川高校では ①学力向上、進路保障 ②さくら咲くプロジェクトの推進 ③天文地学部の新設、男子ソフトボール部の活性化 ④中学校との連携を本柱に取り組んでいる。佐川町は高校運営協議会に参加し具体的にどうするか協議していく。

産廃施設の建設は現時点で決定ではない。県の説明会内容を整理するため町の考えを聞く。

産廃施設の安全

担保する協定書を

町長 協定書に盛り込みたい

下川 芳樹 議員



そもそも有害な廃棄物を施設に入れなければ施設内の安全は担保される。

住民が施設の管理に関われば地域の安全・安心につながる。県以外に町や住民が参加し、管理の状況を確認できるシステムを協定書に盛り込むべきだ。

堀見町長 県に意見を届け、協定書を交わす段にはしっかりと盛り込んでいきたい。

それ以外にも周辺地下水の件、河川の検査、太陽光パネルを受け入れない事など、住民から出た意見を盛り込みたい。石膏ボードのリサイクル化も要請したい。

長竹川改修

日高村との調整

町長 県と共に努める

住民の不安の声を受け、県が提示している長竹川の改修は、下流側の日高村と丁寧な調整を行うこと。

また同じく、国道33号の歩道は霧生関トンネルを含め、災害時の避難施設である文化センターまでの整備を行うこと。

堀見町長 日高村との調整には県にも入ってもらい、住民が安心できる地域となるよう努める。

国道33号の歩道の整備は、文化センターまでの話を県にしっかりと伝えたい。



毎年氾濫する長竹川

地域振興策

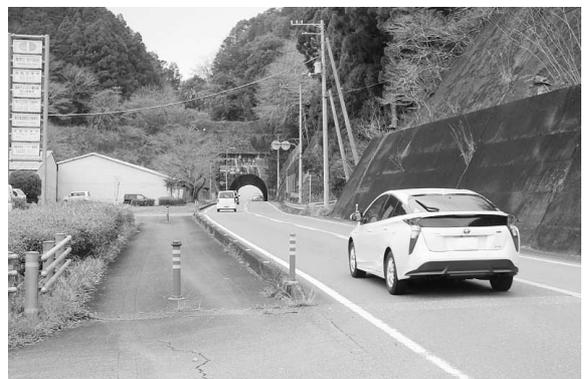
どう取りまとめる

町長 まずは加茂地区と協議

知事は施設が産業振興、県経済の活性化に必要不可欠であるから、施設受け入れ地域の振興につながるような取り組みを検討すると発言している。

町はどのように振興策を取りまとめ、どの地区を実施する考えか。

堀見町長 町内の説明会等で出された要望事項、以前から寄せられている要望を整理したうえで、まずは加茂地区の住民と協議し振興策を取りまとめていきたい。



トンネル内の安全を！



宮崎 知恵子 議員

佐川町の旧国道沿いでは、先の南海地震では建物が崩壊し死者も出ている。民間の管理するものでも安全対策が必要だ。

大規模地震発生時

対策・指導は

産業建設課長 防災意識の向上を

大規模地震発生時、そのような事故が起こらないような対策・指導はやっているか。

田村産業建設課長 旧国道沿いの民間施設に関しては緊急道路の義務付けはなく、役場の方から実際に呼びかけをしたことはない。

自主防災組織等とも連携して、防災意識のさらなる向上に努めたい。



歴史と文化をどう守る

地域おこし協力隊

採用の意義は

町長 3年後自立・定住

地域おこし協力隊事業は、その補助金の目的を達成することが一番大切なことだ。

3年間の任期を終え、佐川町に住み、林業や発明ラボで身に付けた技術、知識をいかし、起業し、あるいは関連企業に就職し、税金を納め、家族を養い生活していくことが大切だ。

目指す真の目的を認識させ、3年後の自立に向けて心構え、起業支援を行う素地を佐川町として作っていくべきだと思う。

堀見町長 移住してくる目的意図を明確にし、採用している。3年間採用し3年後自立していけるよう配慮し、自立した後のイメージも一緒に共有してやっている。

今年度卒業する5名も林業専業と林業と副業で仕事をし、定住し山の仕事しながら生活をたててくれる。

牧野博士祖母の墓所

案内標識設置を

チーム佐川推進課長 対応を考えていきたい



自立をめざす協力隊

岡崎チーム佐川推進課長 牧野博士、浪子さんについてはガイドが紹介をしている。牧野公園に足を運ばれた方が、また来たいと思える対応はしたい。

浪子さんの墓所を訪れたい人が増えている。案内標識等を設置して、牧野博士墓所ともども、訪問、お参りしやすい環境を整備したらどうか。

訂正 昨年の議会だより9月定例会号の16ページ宮崎議員の一般質問「国旗・国家で愛国心を」の教育長答弁が「我が国の国旗と国歌の意義・・・」と掲載しておりました。正しくは、「我が国の国旗と国歌の意義・・・」となります。おわびして訂正させていただきます。

佐川小・中

いじめ問題

教育長 教育相談員を中心に支援

西村 清勇 議員



今、全国的に虐待やいじめ問題が多発しているが、佐川小・中学校では何件あったのか。
川井教育長 いじめ件数については、平成30年の12月末現在、小学校で37件、中学校で9件、合計46件となっている。なお、このいじめの調査方法は、嫌なこと、冷やかしからかいや悪口も入っている。精神的に苦痛を感じておればいじめになる。
いじめの問題は教育相談員を中心に解決に向けて支援を行うようにしている。

防犯灯

費用負担を

総務課長 原則自治会で負担



峠にある防犯灯

瑞応地区と、源重地区の間に3カ所防犯灯がついているが、瑞応には全く関係がなく源重にも遠い場所になるので、このような場所は町で費用の負担ができないか。
麻田総務課長 自治会の防犯灯については自治会で経費と管理のほうはしていただきたい。自治会が設置していない所については検討してみたいと思う。

土佐市へ

トンネルを

町長 執行部で議論

国道33号の改修が大変遅れている。いの町からの西向けバイパスが進んでいるが、佐川まで行

掘見町長 国、県に対して陳情するかどうか、含めて執行部の中でよく議論してみたい。

き着くのは何年かかるかわからない状態だ。
そこで砂止から土佐市にトンネルを抜いてはどうか。加茂に産業廃棄物処理場が出来れば土佐市から来ても便利がいい。15分位で高速に乗れば企業だって来てくれると思う。県を通じて国に陳情してはどうか。



砂止から土佐市へ抜ける道路

—住民の信頼に応えられる議会へ—

議会懇談会を開催します



懇談会へ参加してね

佐川町議会では今年も議会懇談会を開催します。
今回で7回目を迎えました。さらに、住民に信頼される議会に向けて、皆さんの生の声をお聞きし、住みよい町づくりに役立てたいと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

月 日	地区名	場 所	時 間
5月 8日(水)	加茂地区	集落活動センター 加茂の里	19時から
5月 9日(木)	尾川地区	尾川地区住民センター	19時から
5月14日(火)	黒岩地区	集落活動センター くらいわ	19時から
5月16日(木)	斗賀野地区	集落活動センター あおぞら	19時から
5月20日(月)	佐川地区	かわせみ	19時から

あなたが選んだ議員の
仕事ぶりを見にきませんか？

次の定例会は6月7日(金)午前9時
開会予定です。傍聴においでください。

編集後記

いよいよ新しい「令和」の時代が幕を開けました。佐川町議会としても新時代に対応できるよう変革していかなければなりません。

さて、皆様ご承知のとおり議会は議事機関でありますので執行機関のように道をつけたりする目立つ事業は出来ません。

しかし、こうした予算が適正に執行されているかをしっかりとチェックして行くのが議会の仕事です。

議会が、執行部と車の両輪ではなく、なり補助輪や尾輪になり下がっては、その存在価値はありません。

また、何と言っても一般質問は本会議の花形です。執行部との筋書きのないまさに真剣勝負。どうか皆様、一度は傍聴においでください。

西森 勝仁

議会広報編集委員会

委員長	下川 芳樹
副委員長	西森 勝仁
委員	坂本 玲子
委員	宮崎知恵子
委員	橋元 陽一

※わかりやすい紙面にと心がけています。読後のご感想、ご意見をあ寄せください。

地域で がんばる

四ツ白太刀踊り会

— 太刀踊り会とはどのような組織ですか。

正式には四ツ白武士踊り(太刀踊り)会といいますが、歴史ある踊りが評価され昭和40年6月に県の保護無形文化財に指定されています。

— 太刀踊りはいつ頃から踊られていますか。

約330年前に地域の仁井田神社で踊られた記録が残っており、その起源は400年以上前からだと聞いています。

— 歴史と伝統のある踊りですが、踊り方が決まっているのですか。

現在は4通りが踊られています。以前は11通りの踊りがありました。13人が一組で踊っています。

— 現在はどのような活動をされているのですか。

地域のイベントや行事などで踊りを披露します。また毎月第2土曜日に踊りを教えています。

— この会の取組みは黒岩地区の皆さんで行っているのですか。

以前は四ツ白自治会の踊り子を中心に活動していましたが、高齢化や若者不足で踊り子が減少傾向にあり、黒岩地区や他の地域からも参加しています。今日も四ツ白伝承館に佐川小学校から3人の見学者が来てくれています。

— 今後の取組みについて、どのようにお考えですか。

これまで培われてきた歴史と伝統を守るため、私たちが踊りを伝える必要があります。音頭取りの歌やカネ、太鼓も、2人一組で踊る太刀踊りも、短期間で教えることができませぬ。なるべく長く踊りが継続できるように次の世代に繋いでいきたいと思えます。

以前、黒岩小学校で教えた子ども世代の方が、現在では指導者として教えていると伺いました。伝統ある踊りが次の世代に引き継がれ、ますます発展されることを大いに期待しております。ありがとうございます。

あなたの周りで、佐川町の元気のために頑張っている組織やグループをぜひご紹介ください。



会長の下八川孝雄さん



仁井田神社に奉納



練習風景



練習に参加の皆さん